

弊社発行物におきまして、記載事項に誤りがございました。次のとおり訂正いたします。

ます。ご迷惑をおかけいたしましたこと、謹んでお詫び申し上げます。

※帝国書院ウェブサイトトップページ

「教科書等の訂正・更新のご案内」もご覧ください。

最新世界史図説タペストリー 二十二訂版 別冊史料 解答・解説

箇所	もとの記述	訂正後の記述
p. 29	巻頭 5～6 ② 「②紅茶が高価で上流階級の嗜好品であった時期には、…飲み物になっていった。」	巻頭 5～6 ② 削除
	巻頭 7～8 「①中国の人口実数は、1820 年に…利点があった。」 「②1870 年になると、中国の…生じていた。」	巻頭 7～8 ①広大な国土を有するアメリカは、19 世紀半ばの奴隷制度廃止後にも農地で働く大量の労働力を必要とした。また、豊かな鉱産資源を生かした工業の発展が著しく、工場労働者のニーズも高かったと同時に、ゴールドラッシュや大陸横断鉄道開通など、多くの労働者を集めるできごともあった。たびたびの移民を規制する法律や世界恐慌などの影響で一時的に移民が減少する時期もあったが、今日まで多くを受け入れ続けている。 ② 1880 年代ごろまでは、独立前の植民地宗主国であるイギリスを中心に北欧・西欧出身の移民が大多数を占めた。その後 19 世紀中頃～末にかけては、出身国の政情不安や戦争の影響で、中欧系の人々の割合が大きくなった。20 世紀初頭には、経済的困難のためや安価な労働力として南欧系、東欧系の移民が増えている。
	巻頭 9～10 「③18 世紀、日本・中国など東アジア諸国は…工業生産を活性化させた。」	巻頭 9～10 削除